

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社音通 上場取引所 大
 コード番号 7647 URL <http://www.ontsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6368-9100
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,230	△2.3	395	36.1	282	59.1	88	—
24年3月期第3四半期	13,534	△7.9	290	10.7	177	20.2	3	△98.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 99百万円(227.4%) 24年3月期第3四半期 30百万円(△83.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	0.48	—
24年3月期第3四半期	0.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,366	3,347	25.9
24年3月期	11,481	3,304	27.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,199百万円 24年3月期 3,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.23	—	0.18	0.41
25年3月期	—	0.18	—		
25年3月期(予想)				0.18	0.36

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,364	3.5	432	34.6	274	56.2	120	417.8	0.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	185,876,645株	24年3月期	185,876,645株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	794,303株	24年3月期	789,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	185,084,411株	24年3月期3Q	185,094,371株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は弱含みで推移いたしました。個人消費については底堅さを維持しております。

当社グループにおきましては、食料品・生活雑貨小売事業及びカラオケ関係事業を中核として、設備投資をキャッシュフローの範囲内に抑制するなど、引き続き経営基盤の強化とともに財務体質の改善にも努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は13,230百万円（前年同四半期比2.3%減）、営業利益は395百万円（前年同四半期比36.1%増）、経常利益は282百万円（前年同四半期比59.1%増）、四半期純利益は88百万円（前年同期は3百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①食料品・生活雑貨小売事業

食料品・生活雑貨小売事業は、総合100円ショップ「FLET'S」及び「百圓領事館」ならびに食品スーパー「Fマート」を運営しております。

当第3四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の14店舗であり、100店舗に到達いたしました。

オープン	店舗名称	所在地	オープン	店舗名称	所在地
平成24年4月25日	フレッツ福島店	大阪市福島区	平成24年9月1日	百圓領事館横須賀中央店	神奈川県横須賀市
平成24年4月26日	フレッツ西武園店	埼玉県所沢市	平成24年11月1日	フレッツ三ノ輪店	東京都荒川区
平成24年5月17日	フレッツ江坂公園店	大阪府吹田市	平成24年11月7日	フレッツ下九沢店	相模原市緑区
平成24年5月24日	フレッツ香里ヶ丘店	大阪府枚方市	平成24年11月15日	フレッツ西明石店	兵庫県明石市
平成24年7月13日	フレッツ西島店	大阪市此花区	平成24年11月15日	フレッツ緑ヶ丘店	兵庫県伊丹市
平成24年8月18日	フレッツ相模原若松店	相模原市南区	平成24年11月21日	百圓領事館成田東店	東京都杉並区
平成24年8月30日	フレッツ塚原店	大阪府高槻市	平成24年12月13日	フレッツ深江店	神戸市東灘区

なお、テナント契約期間の満了に伴い平成24年9月にフレッツ岡場店を、業績不振に伴い11月にフレッツセンター南店を、また、Fマート西明石店を10月に閉店いたしました。

当第3四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」を直営店舗59店舗、FC店舗4店舗、「百圓領事館」を直営店舗33店舗、FC店舗2店舗、「Fマート」を直営店舗4店舗の合計102店舗を運営しております。

当連結会計年度においては20店舗の新規出店を計画しており、当連結会計年度末までに達成する予定であります。引き続き、フレッツ豊中店（大阪府豊中市、平成25年2月予定）とフレッツ千里セルシー店（大阪府豊中市、平成25年2月予定）のオープンを予定しております。

また、既存店におきましては、小規模のリニューアル工事や売場のレイアウト変更などを実施して飽きのこない売り場環境を整えてまいりました。

店舗運営面におきましては、食料品の粗利率の改善を進めるとともに、食料品と比較して粗利率の高い雑貨商品の構成比を大きくするなど、品揃えの見直しも計画的に進めると同時に、経費の削減などにも引き続き取り組んでまいりました。

この結果、売上高は10,208百万円（前年同四半期比3.6%減）、セグメント利益（営業利益）は209百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

②カラオケ関係事業

カラオケ関係事業は、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸、卸売事業を中核事業とし、業務用ゲーム機器賃貸等事業も含んでおります。

カラオケ事業におきましては、業務用カラオケメーカー2社より商品の供給を受けており、カラオケ機器の導入提案のみならず、カラオケ店出店候補物件の紹介や内装提案なども手がけることにより、得意先に対するワンストップサービスの実現を目指しております。そのため、不動産事業者、ビルオーナーならびにビル管理会社などに対する営業の強化などにも取り組んでまいりました。また、これらの取組みの中で新製品を積極的に取り扱うことにより、更新需要を着実に取り込むとともに、エルダー市場の開拓にむけた取組を進めております。

また、業務用ゲーム機器賃貸等事業におきましては、景気低迷の影響などから業務用アミューズメント市場の縮小傾向が続く中、不採算ロケーションの見直しや経費削減を進めております。

この結果、売上高は2,288百万円（前年同四半期比1.7%増）、セグメント利益（営業利益）は210百万円（前年同四半期比61.8%増）となり、セグメント利益は前年同四半期比で大幅な増加となりました。

③スポーツ事業

スポーツ事業は、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗運営しております。

スタジオプログラムの質の向上と、自社スタッフの教育によるサービスレベルの向上に常に取り組んでおり、会員数は引き続き昨年を上回って推移しております。

この結果、売上高は362百万円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益（営業利益）は35百万円（前年同四半期比188.2%増）となりました。

④IP事業

IP事業は、店舗及び住宅の賃貸ならびにコインパーキングの運営をしております。

当第3四半期連結累計期間における賃貸店舗と賃貸住宅の新規設置はなく、コインパーキングにおきましては既存施設に4台の増設と1ヶ所7台の撤去により、当第3四半期連結会計期間末日現在29ヶ所330車室のコインパーキングを運営しております。

この結果、売上高は370百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益（営業利益）は7百万円（前年同四半期比34.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は12,366百万円（前連結会計年度末比885百万円の増加）となりました。

流動資産は4,912百万円（前連結会計年度末比1,158百万円の増加）となりましたが、これは、主として現金及び預金が892百万円、商品及び製品が165百万円、繰延税金資産が68百万円増加したことなどによります。

また、固定資産は7,391百万円（前連結会計年度末比247百万円の減少）となりましたが、これは、主として賃貸資産（純額）が142百万円増加したものの、繰延税金資産が177百万円、建物及び構築物（純額）が112百万円、建設協力金が55百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は9,019百万円（前連結会計年度末比841百万円の増加）となりました。

流動負債は4,615百万円（前連結会計年度末比568百万円の増加）となりましたが、これは、主として支払手形及び買掛金が367百万円、1年内返済予定の長期借入金が170百万円増加したことなどによります。

また、固定負債は4,403百万円（前連結会計年度末比273百万円の増加）となりましたが、これは、主として社債が716百万円減少したものの、長期借入金が921百万円増加したことなどによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,347百万円（前連結会計年度末比43百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期における連結業績予想は、平成24年5月11日に公表しました「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,762,825	2,654,883
受取手形及び売掛金	537,163	551,356
商品及び製品	1,209,995	1,375,924
前払費用	183,900	177,430
繰延税金資産	3,744	72,514
その他	61,137	85,023
貸倒引当金	△4,570	△4,594
流動資産合計	3,754,197	4,912,537
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	1,536,445	1,679,143
建物及び構築物(純額)	1,762,644	1,650,540
土地	881,217	881,217
その他(純額)	300,489	327,548
有形固定資産合計	4,480,796	4,538,449
無形固定資産		
のれん	340,531	294,114
その他	18,363	18,944
無形固定資産合計	358,894	313,058
投資その他の資産		
投資有価証券	76,821	80,785
建設協力金	746,423	690,951
差入保証金	1,378,898	1,371,955
繰延税金資産	302,601	124,866
その他	319,904	296,887
貸倒引当金	△25,564	△25,879
投資その他の資産合計	2,799,085	2,539,566
固定資産合計	7,638,776	7,391,074
繰延資産	88,539	63,359
資産合計	11,481,513	12,366,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,432,348	1,800,268
1年内返済予定の長期借入金	922,588	1,092,768
1年内償還予定の社債	1,172,100	1,159,400
未払法人税等	17,612	19,961
その他	502,325	543,279
流動負債合計	4,046,975	4,615,678
固定負債		
社債	1,985,200	1,268,500
長期借入金	1,391,925	2,313,072
退職給付引当金	63,367	84,376
役員退職慰労引当金	22,060	38,606
資産除去債務	64,636	66,136
その他	603,229	632,819
固定負債合計	4,130,419	4,403,511
負債合計	8,177,395	9,019,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,456,678	1,456,678
資本剰余金	1,498,985	1,498,985
利益剰余金	248,237	270,282
自己株式	△37,740	△37,814
株主資本合計	3,166,160	3,188,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,765	10,976
その他の包括利益累計額合計	8,765	10,976
新株予約権	31,274	42,639
少数株主持分	97,918	106,033
純資産合計	3,304,118	3,347,781
負債純資産合計	11,481,513	12,366,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	13,534,962	13,230,174
売上原価	9,395,436	9,030,341
売上総利益	4,139,525	4,199,833
販売費及び一般管理費	3,849,284	3,804,828
営業利益	290,241	395,005
営業外収益		
受取利息	17,966	16,874
その他	16,627	7,888
営業外収益合計	34,594	24,762
営業外費用		
支払利息	62,776	59,875
支払保証料	31,861	26,700
その他	52,406	50,262
営業外費用合計	147,044	136,838
経常利益	177,791	282,929
特別利益		
その他	2,764	—
特別利益合計	2,764	—
特別損失		
固定資産除却損	113	27,287
事業譲渡損	59,131	—
たな卸資産処分損	16,764	23,095
店舗閉鎖損失	4,183	—
その他	1,882	1,436
特別損失合計	82,075	51,819
税金等調整前四半期純利益	98,480	231,110
法人税、住民税及び事業税	22,198	27,163
法人税等調整額	75,512	107,155
法人税等合計	97,711	134,318
少数株主損益調整前四半期純利益	769	96,791
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,670	8,114
四半期純利益	3,440	88,676

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	769	96,791
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	29,466	2,210
その他の包括利益合計	29,466	2,210
四半期包括利益	30,236	99,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,907	90,887
少数株主に係る四半期包括利益	△2,670	8,114

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。